

日本放射線技術史 正誤表

以前ご送付致しました本誌に校正時の不手際で、以下の誤りがありますので、誠にご面倒ですがご訂正下さいますようお願い致します。

なお、一部著者の原文を尊重しそのままになっている箇所がありますがご了承下さい。

頁	行	誤り	正
序文			
4	14	感心をもって	関心をもって
5	25	こき中には	この中には
7	4	掲載した	掲載した
〃	20	1943年	1942年
目次			
1	26	1925年～1955年	1926年～1955年
2	20	3.3現象処理	3.3現象処理
3	4	1929年～1935年	1927年～1935年
本文			
3	17	改究し	研究し
4	15	佐野軍民	佐野常民
5	2	Photgraphy	Photography
〃	④	東大学	東京大学
7	31	7つブロックの	7つのブロックの
9	33	1898年	1896年
10	19	1869年	1896年
11	31	クスリバ	スクリバ
〃	〃	行ったいう	行ったという
12	24	開かず	聞かず
14	37	それらら	それらの
16	6	1926年(大正5)	1926年(大正15年)
20	20	1919年～助手	削除
〃	21	1813年(大正2)	1913年(大正2)
22	4	1896年(明治31)	1896年(明治29年)
〃	17	1930(昭和15)	1930(昭和5)
26	7	(大正2、3)	(大正2)
30	②②	日本放射能線技術学会	日本放射線技術学会
〃	②②	保健教報社	保健新報社
40	12	昭和22年	昭和23年
43	21	ちょど	ちょうど
45	29	支部を置い	支部を置き
46	32	いうして	して
〃	〃	1937年(昭和11)	1937年(昭和12)
59	17	VeifaWerke	Veifa
64	左 9	1814年	1914年
67	左14	J. R. GroB	J. R. Groβ
〃	左24	TECHINISCHE MITTEILUNGEN	TECHINISCHE MITTELUNGEN
71	右17	深部百万量	深部百分量

頁	行	誤り	正
71	右27	深部百万量	深部百分量
74	左26	一次側を	一次側の
76	左14	深部百万量	深部百分量
〃	左15	汙過板には	汙過板は
89	左 9	Reiner	Reiniger
97	左	図2.87 500mA a、1000mA b	500mA 1000mA
111	右	図2.132 リアクタ通じ	リアクタを通じ
117	左31)	Tnbe	Tube
119	左12	Hilts	Hilfs
〃	左34	思恵	恩恵
120	左32	1866年 (M29)	1896年 (M29)
123	左28	1923年 (T21)	1923年 (T12)
〃	右②	島津レントゲン講義集	レントゲン学講義集 以下 同
127	右③	昭9刊	大9刊
129	左⑥	第6輯	⑤の終わりへ移す
130	右①	第2輯	第2版
〃	右23	内例	内側
131	右 6	昭2刊	昭4刊
138	右25	緑色が	緑色が
〃	右31	鮮緑色	鮮緑色
139	右19	nach Fu	nach für
141	左 5	環境を	環境を
〃	左15	修酸	蓐酸
143	左10	回復	回復
〃	左24	……6)	……3)
145	15	ダゲール	ダゲール
147	31	国際化	国産化
150	13	1956年 (S26)	1951年 (S26)
153	19	シェリフト	シェリット
〃	27	(S30～33)	(M30～33)
154	19	1951年	1915年
〃	32	(1921年、T11)	(1921年、T10)
156	27	(1934年・S7)	1934 (S9)
159	7	Kruppr	Krupper
〃	31	1956 (S30)	1956 (S31)
160	8	1961 (S26)	1961 (S36)
〃	17	現在の	後の
164	19	没食子酢	没食子酸
166	25	1959 (S25)	1950 (S25)
169	9	1962年 (S32)	1962年 (S37)
175	35	編著	編者
178	25	海軍大薬剤師	海軍代薬剤師
〃	32	対蔭極	対陰極
187	5	town stenver	Towne Stenvers

頁	行	誤り	正
192	25・26	Watoson	Watson
202	19	1951年に X-TV……が行なわれている	削除
209	10	アクワトアイゼンスタイン	マクワトアイゼンスタイン
212	18	Bluhaum	Bluhbaum
〃	18	Kalkbrener	Kalkbenner
213	1	粉度	粒度
〃	34	帯溜	滞留
214	7	Forssmann	Forssman
〃	26	ハイベック	ハイパーク
219	20	13号14	13巻
238	30	肝臓	腎臓
239	38	中腰を	中腰の
244	13	日本対射線技術学会	日本放射線技術学会
255	31	1994年(昭和24年)	1949年(昭和24年)
268	略歴	山村病院	山室病院
269	25	臭い	匂い
〃	36	蹊腺	鼠蹊腺
271	21	ハスミ病院	蓮見病院
281	19	創立れた	創立された
289	14	約1000名	約200名
309	写真	右田熊治郎	石田熊治郎
〃	〃	堀井新太郎	堀井新次郎
311	6	石田熊次郎	石田熊治郎
333	22	両面フィルム	両面増感紙
334	7	東京電機	東京電気
〃	16	自己バイアス微小 X 線管…	削除
335	4	Roentgenn	Roentgen
〃	9	Dotto	Dutto
〃	10	CaWO ₄ 蛍光体を	CaWO ₄ 蛍光板を
〃	12	Lavy-Dorn	Levy-Dorn
〃	14	Maie-Ribart	Maie-Ribaut
〃	18	Rossenfeld-Lavy-	Rosenfeld-Levy-
〃	20	Roux-Baethazard	Roux & Balthazard
〃	29	Hoffa :……腎盂造影	削除
〃	32	Spinger	Springer
336	2	Biesalski & Koeler	Biesalski & Koehler
〃	9	Gogy	Goby
〃	10	Götto-	Gott-
〃	16	Coolige	Coolidge
〃	17	Christenn	Christen
〃	19	W. Stewant & Lynab	W. Stewart & Lynah
〃	21	二重コーティングフィルムを	両面増感紙を
〃	24	1918	1919

頁	行	誤り	正
336	27	Reinold	Reynold
〃	29	Sicard & Forestein	Sicard & Forestier
337	4	キモグラフィを創始	X線映画の研究
〃	6	ZWolkin	Zwolkin
〃	7	GM 管を発明	GM カウンタを考察
〃	8	Russel, Reinold	Russel, Reynolds
〃	13	Holtelder	Holfelder
〃	14	Danviller	Dauviller
〃	21	Grossmann	Grossmann
〃	26	Schmaffernicht	Schaffernicht
〃	28	R. M. Silvert	R. M. Sievert
〃	30	横断断層装置発売	横断断層装置を発表
〃	31	1936	1938
339	3	1885 Roetogen	1895 Roentgen
〃	4	Becqrel	Becquerel
〃	〃	放射能線	放射能
〃	7	Schmit	Schmidt
〃	10	Planek	Planck
〃	12	Rontogen……物理賞を	Roentgen……物理学賞を
〃	14	Geiger-Muller	Rutherford, Geiger
〃	15	1908 Doddell	1910 Duddell
〃	17	Rrutherford	Rutherford
〃	19	Willson	Wilson
〃	20	ノーベル物理学賞を	ノーベル化学賞を
〃	25	1919	1918
〃	26	Conputon	Compton
〃	27	Rrontogen 死去	Roentgen 死去 2月11日
〃	29	1922……を発明	1932……を発見
〃	30	Lcrwrence……	Larwence & Livingston サイクロトロ ンを完成
〃	31	1922 Newtron	1933 Neutron
〃	32	1922 Positoron	1932 Positron
〃	33	1932 第二次世界大戦が始まる	1939 第二次世界大戦勃発1945年まで
〃	34	1939	1941
340	4	hevesy	Hervesy
341	20	浅沼照会	浅沼商会
349	32	1906 V6lcker	1905 Volcker
354	30	ウロコロン	ウロコリン
356	3	林周治	林周二